

自主防犯組織

	名称	会員数	設立年月日
1	地域安全パトロール隊（注 1）	4 8	平成 1 5 年 8 月 2 日
2	宮東安全パトロール隊	4 0	平成 1 7 年 1 2 月 1 7 日
3	宮代台自主防犯隊	4 0	平成 1 7 年 1 2 月 1 2 日
4	笠原小学校安全パトロール隊	1 2 2	平成 1 8 年 2 月 1 0 日
5	東自主防犯会	3 6	平成 1 8 年 4 月 1 日
6	中寺地区防犯パトロール隊	2 2	平成 1 8 年 9 月 1 日
7	金剛寺地区自主防犯会	1 1	平成 1 9 年 3 月 2 5 日
8	東小防犯パトロール隊	5 2	平成 1 9 年 4 月 2 7 日
9	須賀上地区防犯パトロール	8	平成 1 9 年 8 月 2 7 日
1 0	須賀島地区自主防犯会	2 5	平成 2 0 年 2 月 2 0 日
1 1	川端自主防犯防災会	9	平成 2 0 年 6 月 1 日
1 2	須賀下地区防犯パトロール隊	1 5	平成 2 0 年 6 月 1 日
1 3	宮代学園台自主防犯会	5 1 2	平成 2 2 年 4 月 1 日
1 4	和戸町内防犯会（注 2）	2 7	平成 2 6 年 4 月 1 3 日

注 1）杉戸町・宮代町の有志で結成し、杉戸警察署管内の防犯パトロールを実施。

注 2）平成 2 6 年度より、和戸 1 丁目地区・和戸 2 丁目 1 区 2 区・和戸 3 丁目地区・和戸 4 丁目 1 区 2 区・和戸 5 丁目地区自主防犯会が統合し、和戸町内防犯会発足。

注 3）上記以外にも、年末年始等にパトロールを実施している団体有り。

注 4）会員数は設立時・活動開始時の数。

各種表彰

- ・防犯大会表彰（杉戸管内防犯協議会 会長 宮代町長 新井康之）

地域安全功労団体の推薦基準

6 年以上にわたり、組織的な地域安全思想の普及高揚等の地域安全活動を推進し、事件、事故等の被害の防止に多大の功労のあった団体。また、過去 3 年間、同一の表彰受賞歴を有していないこと。

- ・知事感謝状（埼玉県防犯のまちづくり推進会議 会長 埼玉県知事）

団体表彰推薦基準

自主防犯活動団体として積極的に活動するなど、防犯のまちづくりに貢献し、その功績が特に優れ、3 年以上の活動歴を有する団体。

各種表彰実績（過去５年間）

	防犯大会表彰	知事感謝状
平成２６年度	須賀下地区防犯パトロール隊	和戸１丁目地区
平成２７年度	金剛寺地区自主防犯会	須賀下地区防犯パトロール隊
平成２８年度	須賀上地区防犯パトロール隊	金剛寺地区自主防犯会
平成２９年度	須賀島地区防犯パトロール隊	須賀上地区防犯パトロール隊
平成３０年度	川端自主防犯防災会	中寺地区防犯パトロール隊

安心安全まちづくり推進事業補助金

宮代町では、犯罪に強い安心で安全なまちづくりの推進を目的に、地域に密着した防犯組織の活動を支援するため、予算の範囲内で補助金を交付しています。

対 象 者・・・地域に密着した防犯に関する活動をしている自主防犯組織で町に設立の届出がある団体

対象事業

補助対象区分	補助金額
ア 防犯用の資機材の購入費 （パトロールに要する経費） ジャンパー、ベスト、保険代 等	①初年度 活動に要する経費の１／２以内の額で上限額１５０，０００円 ②次年度以降 活動に要する経費の１／２以内の額で上限額７０，０００円
イ 防犯に関する意識啓発、研修及び訓練に要する経費 （研修会の実施に要する経費） 講師謝金、会場使用料 等 （研究、啓発、ワークショップに要する経費） 防犯マップ、ちらし、ポスター作成経費 等	①（世帯数×１００円）＋２０，０００円 ②実支出額 ①及び②のいずれか少ない額
ウ 地域環境改善活動に要する経費 （落書き消しに要する経費） 溶剤、マスク、刷毛、ゴミ袋 等 （死角となる危険箇所の是正に伴う経費） のこぎり、脚立 等	

[平成３０年度実績]

申請者	補助対象
宮代台自治会	のぼり旗の購入（６０枚）
和戸町内防犯会	のぼり旗の購入（３０枚） 旗用ポール等（２０本）

